

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【公表番号】特表 2001-519098(P2001-519098A)
【公表日】平成 13 年 10 月 16 日 (2001.10.16)
【出願番号】特願 平 10-545766
【国際特許分類第 7 版】
H 0 1 S 5/0683
【F I】
H 0 1 S 5/0683

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 1 月 26 日 (2005.1.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成 年 月 日
17.1.26

特許庁長官殿

1. 事件の表示 平成10年特許願第545766号
2. 補正をする者
名 称 マキシム・インテグレートッド・プロダクツ・インコー
ポレートッド
3. 代理人
識別番号 ~~100064621~~
郵便番号 100-0014
住 所 東京都千代田区永田町2丁目4番2号
秀和溜池ビル8階
山川国際特許事務所内
電話 03(3580)0961(代表)
6462 氏 名 山 川 政 樹 
4. 補正対象書類名 請求の範囲
5. 補正対象項目名 請求の範囲
6. 補正の内容 請求の範囲を、別紙の通り補正する。



請求の範囲

1. 光信号を提供するために、レーザ駆動信号により変調された平均レーザ駆動装置を有する半導体レーザを制御する方法であって、

レーザ駆動信号に比例するパイロット・トーンをレーザ駆動信号に重ね合わせるステップと、

レーザの平均光出力を測定し、パイロット・トーンによって引き起こされるレーザの光出力の変動を測定するために、レーザからの光信号の一部分を検知するステップと、

平均レーザ出力を与えるために、レーザの平均光出力に応答して平均レーザ駆動装置を制御するステップと、

パイロット・トーンによって引き起こされるレーザの光出力の所定の変動を生じさせるために、平均レーザ駆動装置の制御とは別に、パイロット・トーンによって引き起こされるレーザの光出力の変動に応答してレーザ駆動信号を制御するステップと

含む方法。

2. 光信号を提供するためにレーザ駆動信号により変調される平均レーザ駆動装置を有する半導体レーザを制御する方法であって、

レーザを介して第1制御可能電流を流すステップと、

レーザを介して第2制御可能電流を流し、第2電流が入力信号によりオンとオフの状態の間で変調されるステップと、

レーザを介する第2電流に比例する第3電流を流し、第3電流は入力信号によりオンとオフの状態の間で変調され、さらに、第3電流がパイロット・トーンによりオンとオフの状態の間で変調され、パイロット・トーンは入力信号の周波数より低い周波数を有するステップと、

パイロット・トーンにより引き起こされるレーザの平均光出力を測定し、レーザの光出力の変化を測定するためにレーザからの光信号の部分に検出するステップと、

レーザからの所定の平均光信号を出力させる第1電流を制御するステップと、

3. 半導体レーザおよびレーザ制御システムであって、
半導体レーザと、
半導体レーザにバイアスをかける第1制御可能電流源と、
入力信号に応答して半導体レーザに選択的にスイッチング可能な第2制御可能電流と、

レーザ放射の部分を検知し、それに応答するセンサ出力を出力するセンサと、
 所定の平均レーザ放射を維持するための第1電流源を制御する平均センサ出力
 に応答する第1回路と、

4. 半導体レーザー制御システムであって、
半導体レーザーにバイアスをかける第1制御可能電流源と、
入力信号に応答する半導体レーザーを横切って選択的にスイッチング可能な第2
制御可能電流源と、

半導体レーザの放射の部分を検知し、それに対応するセンサ出力を出力するセンサと、

パイロット・トーン周波数で所定のセンサ出力を維持する第2電流源をパイロ

ット・トーン周波数で制御するセンサ出力の変化に応答する第2回路とを含むことを特徴とするシステム。